



10月 2日

命の大切さと思いやりの心をはぐくむ「人権の花」運動

三谷東小学校で、人権の心を育てるための「人権の花」運動が行われました。これは、子どもたちが命の大切さや思いやりの心をはぐくんでいくことを目的とした事業で、人権擁護委員などの協力を得て開催されました。

第一部では、子どもたちが人権活動の取組状況などを発表し、第二部では、校庭で人権に関わるグリーンウォッチングを行いました。この日参加した人権擁護委員の松井慶彦さんは、「小学生のこの時期に、いじめや差別はいけないという人権の心が育ったことは、一生の宝になると思います。」と話していました。



10月 12日

お年寄りとともに動物とふれあい、豊かな心を育てる実践活動

愛知県では、平成18年度から県内の幼稚園や保育園、小中学校を対象に「命を大切に作る心を育む教育推進事業」を行っています。

この日は、市内で初めてこの事業のモデル校に選定された形原南保育園で、グループホーム「なばな苑」のお年寄りを交えて、園児らが動物とふれあう実践活動を行いました。

園児らは、お年寄りの温かいまなざしに見守られながら、楽しそうに動物と遊んでいました。



10月 8日

海を越えた子どもたちの友情 ジュニア吹奏楽団による交流演奏会

友好都市である沖縄県浦添市で、「蒲郡市・浦添市ジュニア吹奏楽団交流演奏会」が行われました。

会場となった浦添市民会館でだこホールには、800人の観客と、浦添市子ども文化連盟に加盟している子どもたち240人が訪れました。

交流パーティーでは、蒲郡市と浦添市の子どもたちによるプレゼント交換をはじめ、ダンスや太鼓、そして琉球舞踊などで盛り上がり、音楽と文化を通じて子どもたちの友情をはぐくむ、心温まる交流会となりました。

